

# Service News

Vol.29

～指定サービス工場様とPABCOを繋ぐ情報ツール～

2018/03/16

発行元 / 品質保証部 品質保証課

## パブコ部品販売部からのお知らせ

部品販売部長 小林教志

### 【重要】パブコ相模工場製バン及びウイングボデー補用部品発注方法変更のお知らせ

冬の寒さもひと段落、街では春の色がちらほらと見え始める季節になりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。

平素はパブコ部品販売部をご利用いただき、誠にありがとうございます。

最近では、お客様からのご依頼が殺到し、一部対応が間に合わずご迷惑をお掛けし大変申し訳ございません。鋭意対応させていただいておりますので、解消まで今しばらくお待ちください。

早速ですがこの度、パブコ部品販売部では、ご利用者様の利便性向上を拡張しやすい環境を整えるため、補用部品に関する依頼を**全面的にインターネット環境（PAPOS）**

**からの申し込み方法に変更**させていただくこととなりました。

切り替え作業につきましては、順次対応いたしますが、

最終的には**2018年6月末をもって FAXでのご依頼受付を停止**させていただきます。

登録受付期間： ～ 2018年4月30日まで。

なお、近畿工場製品ならびに仙台工場製品につきましては、今後準備を進めさせていただきますが、当面の間従来通りの受付とさせていただきます。

・登録窓口用アドレス pabco\_yohin@daimler.com

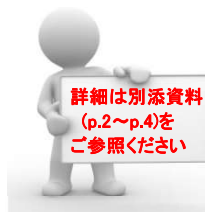
・必須項目

①会社名 ②住所 ③申請者部署名 ④申請者名 ⑤申請者メールアドレス

⑥電話番号 ⑦FAX番号 ⑧希望パスワード（※半角英字を含む10文字以上）

・お問合せ先；部品販売部 担当：松橋・高坂（こうさか） TEL 046-235-8511

以上、宜しくお願いいたします。



## EXEOウイングの修理ポイント



今後は、部品販売部からのお知らせにあります

【インターネット環境（PAPOS）】に掲載させていただきます。

サービスニュースに掲載するのは、これが最後になります。

皆様、今までありがとうございました。PAPOSでお会いしましょう！

皆様お久しぶりです！

今号では、エクシオウイングのルーフ部に通っているセンターレールの、ヒンジ部溶接が剥がれてしまった場合の修理方法をご説明させていただきます。

最前部や最後部のヒンジ溶接部が剥がれてしまうケースがあるのですが、

①ヒンジ剥がれ部分を補修溶接の上、専用の補強部材を使用して補強をする。 p.5

②センターレール本体を交換の上、専用の補強部材を使用して補強をする。 p.6

という二通りで修理を施工しています。

詳細につきましては別添資料をご参照ください。



## 品質保証課スタッフより



引き続きパブコ品質保証課宛に着払いにて、交換した不具合部品のご返却をお願いいたします。お手数をおかけして申し訳ございませんが、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

商品に関するご意見、ご要望などがございましたら、お気軽にご連絡ください。

### お問い合わせ先

株式会社 パブコ 品質保証部 品質保証課 担当 / 小見川・松川

〒243-0402 神奈川県海老名市柏ヶ谷456番地

TEL: 046-235-8525 FAX: 046-235-7964 E-MAIL: pabco\_qm@daimler.com

### その他のお問い合わせ先

リコール等に関する件

修理方法等に関する件

部品の注文・お見積り・PAPOS等に関する件

お客様からの製品等に関する件

【品質保証課 市場措置担当】 TEL 0120-825-977

【サービスセンター】 TEL 046-235-8518

【部品販売部】 TEL 046-235-8511

【各地域担当営業】



お取引先各位

株式会社パブコ  
営業・商品戦略本部  
部品販売部長  
小林 教志

## パブコ相模工場製バン及びウイングボデー補用部品発注方法変更のお知らせ

拝啓

寒冷の候、貴社ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は弊社補用部品に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

早速ですがこの度、パブコ部品販売部では、ご利用者の利便性向上を拡張しやすい環境を整えるため、補用部品に関する依頼を全面的にインターネット環境(PAPOS)からの申し込み方法に変更させていただくこととなりました。切り替え作業につきましては、順次対応いたしますが、最終的には2018年6月末をもってFAXでの依頼受付を停止させていただきます。

本システムは、イラストデータや写真で部品を確認していただく事でより解りやすく、また、ご依頼内容の履歴を確認でき、履歴一覧をEXCELに抽出する機能を携えております。ID発行時に簡単なマニュアルを送信しますので、是非ご利用ください。

なお、既にID、Passwordをお持ちのお客様に置かれましては、従来通りご利用下さい。

今回新規にID、Passwordを申請されるお客様に置かれましては、2ページ目に記載のメールアドレス宛に必須事項を記入の上、メールにて返信ください。後日弊社担当よりIDの返信をさせていただきます。登録には2～3週間必要となりますので、お早めに申し込み下さい。

**登録受付期間： ～ 2018年4月30日まで。**

なお、近畿工場製品ならびに仙台工場製品につきましては、今後準備を進めさせていただきますが、当面の間従来通りの受け付けとさせていただきます。

敬具

お問合せ先：部品販売部 担当：松橋・高坂(こうさか) TEL 046-235-8511

以上、宜しくお願いいたします。

・ご登録窓口

E-Mail : pabco\_yohin@daimler.com

・ご登録に当たっての必須情報項目

- ① : 会 社 名
- ② : 住 所
- ③ : 申請者部署名
- ④ : 申請者氏名
- ⑤ : 申請者の E-Mail アドレス
- ⑥ : 電 話 番 号
- ⑦ : F A X 番 号
- ⑧ : ご希望パスワード ※半角英数を含む10文字以上

お問合せ先; 部品販売部 担当; 松橋・高坂(こうさか) TEL 046-235-8511

# パブコ パーツオーダーシステム (PAPOS) システム 概要

## 概要

インターネット上から弊社トラックボデーのイラストや補用部品の写真、品質保証部から発行されているサービスニュースや整備要領書等が閲覧できるサービスです。もちろん補用部品のご注文も可能です。

## 各種パーツイラスト&写真

The screenshot shows the PAPOS system interface. On the left, there's a sidebar with navigation options like '新着情報', 'イラスト検索', 'サービスニュース', etc. The main area displays a list of parts with their names, part numbers, and images. A specific part, 'KD509866', is highlighted, showing its dimensions (165mm). To the right, there's a detailed view of a part, showing its structure and dimensions. Below this, there's a table of search results for 'KD509866', listing various parts and their specifications.

## サービスニュース配信サービス

The screenshot shows the PAPOS system interface for service news. The main area displays a list of service news items with their titles, dates, and brief descriptions. A specific item, 'パブコ サービスニュース', is highlighted, showing its full content, including a title, introduction, and detailed information. The interface also includes a sidebar with navigation options and a search bar.

## 整備要領書配信サービス

The screenshot shows the PAPOS system interface for maintenance manuals. The main area displays a list of maintenance manual items with their titles, dates, and brief descriptions. A specific item, 'パブコ サービスニュース', is highlighted, showing its full content, including a title, introduction, and detailed information. The interface also includes a sidebar with navigation options and a search bar.

本システムに関するお問合せ先: 部品販売部  
担当: 松橋・高坂(こうさか) TEL 046-235-8511

## EXEOウイング センターレールヒンジ補強対応について(A)

### 1.用意する物

#### 1) 使用工具

- ① 溶接機一式
- ② メガネレンチ (M12)
- ③ インパクトレンチ (M12ノット使用)
- ④ エアドライバ (+ビット使用)
- ⑤ 溶接養生シート等
- ⑥ ハンマー
- ⑦ カッター
- ⑧ トルクレンチ
- ⑨ グリス

#### 2) パパコ交換部品

- ① 交換用センターレール一式 : 1セット
- ② 交換用センターシート : 1セット
- ③ ウイングヒンジピン (フロント・リヤ用) : 8本
- ④ スプリングピン : 8本
- ⑤ Cリング : 10個
- ⑥ ヒンジブロック : 4個
- ⑦ フランジボルト・フランジナット : 各16個

#### 3) 再使用部品

- ① 中間部ウイングヒンジピン (短)
- ② センターシート押さえプレート一式
- ③ センターレールBRKT
- ④ センターレールスペース

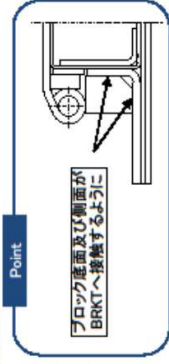
### 2.交換部位

- センターレール本体
- センターレールBRKT部 締結ボルト・ナット

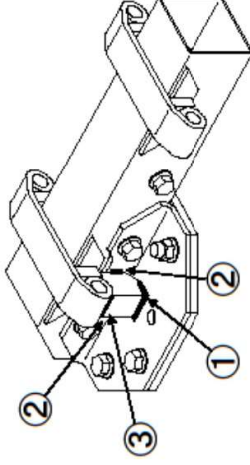
### 3.施工方法

- 1) センターシートを取り外す。(センターシートの取り外し方は別途) 再使用する部品もある為、再使用する部品の取り外し時注意が必要です。
- 2) ウイングヒンジピンを取り外す。  
中間部にヒンジ (中間部5箇所) はヒンジピンは再使用となります。
- 3) センターレールを取り外す。(センターレールの取り外し方は別途)
- 4) 交換用センターレールをシリンダBOXへ組付けする。  
センターレールBRKT固定用のボルト・ナットは新品を使用願います。  
※BRKT締結ボルト再使用は不可とし、外側から3個目は後施工とする。
- 5) ボチー外側から3個目のボルトを組付け前に補強ブロックを挿入する。  
ブロック取付は、BRKTの底面及び側面へ接触する様に取付をお願い致します。  
もし、ブロックが他の部品や溶接ビードに干渉する場合は、必要により干渉箇所の調整を適宜をお願い致します。

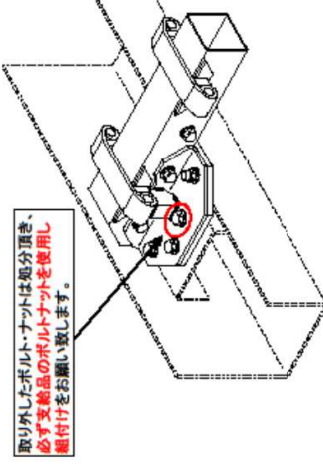
外側から3個目は後施工となる為、施工時ご注意ください。



- 6) ブロックをセンターレールBRKT及びウイングヒンジへ溶接にて固定を行う。  
溶接作業時はスパッタの飛散に十分ご注意ください。養生をお願致します。  
溶接箇所は①ブロック下面 (口型に溶接)、②ブロック側面、③ブロック上面の4箇所とします。



- 7) センターレールBRKT固定ボルトの外側から3個目の組付けを行う。



※ボルト組付けトルクは78.5~108N・mの範囲内とする。

- 8) 溶接時の養生を取り外し及び清掃を実施後、ウイング開閉確認を実施し、作業完了となります。

— 以上 —

# EXEOウイング センターレールヒンジ植込対応について(B)

## 1.用意する物

- 1) 使用工具  
 ① 溶接機一式  
 ② メガネレンチ (M12)  
 ③ インパクトレンチ (M12ソケット使用)  
 ④ トルクレンチ  
 ⑤ 溶接養生シート等

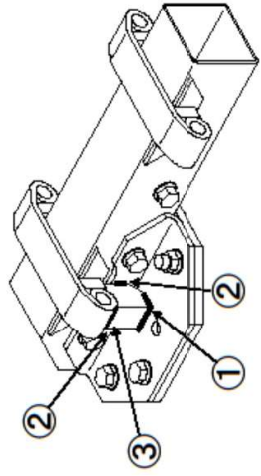
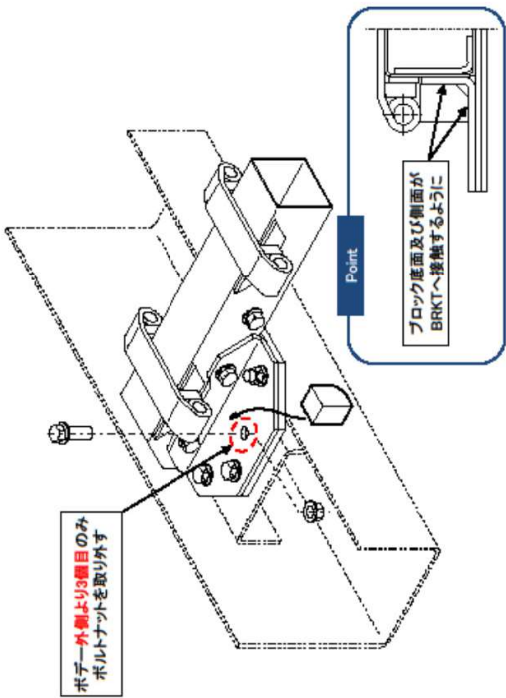
- 2) パブコ支給部品  
 ① ヒンジブロック : 4個  
 ② フランジボルト・フランジナット : 各4個

- 2.交換部位  
 センターレールBRKT部 締結ボルト・ナット (BRKT1個につき1セットを4箇所/台)

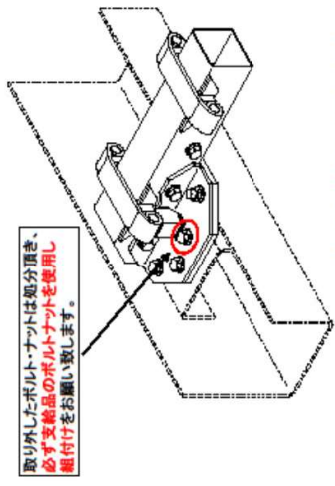
- 3.施工方法  
 1) センターレール本体部及びウイングヒンジ部の亀裂発生箇所を補修清掃を行う。

- 2) センターレールBRKT取付ボルトをBRKT1個につき“指定箇所1か所”を取り外す  
 <取り外し指定箇所は下図参照願います>

- 3) 取り外したボルト部のスペースを利用し、補強ブロックを挿入する。  
 ブロック取付は、BRKTの底面及び側面へ接触する様に取付をお願い致します。  
 もし、ブロックが他の部品や溶接ビードに干渉する場合は、必要により干渉箇所の調整を適宜をお願い致します。



- 5) 2)項にて取り外しを行ったボルト・ナットを新品へ交換し、組付けを行う。



※ボルト締付けトルクは78.5～108N・mの範囲内とする。

- 6) 溶接時の養生を取り外し及び清掃を実施後、ウイング開閉確認を実施し、作業完了となります。

— 以上 —